

委員会の審査から

建設環境委員会

今定例会の常任委員会では、本会議から付託された議案と、継続審査となっていた陳情の審査が6月10日、11日、12の3日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

また、議会運営委員会は、本会議の議事日程や議案の取り扱い、議会だよりの編集等で7回行われました。

それから、横田基地対策特別委員会、定住化対策特別委員会が6月13日に行われました。

ここでは、各常任委員会及び各特別委員会から報告された主な審査概要をまとめました。

6月10日に委員会が開催され、議案1件を審査し原案のとおり可決しました。また1件の陳情を継続して審査することといたしました。

この費用については米軍ハウス、具体的には国道16号線のベーグル店の裏に空き家ができたというところで、米軍ハウスを組合で借り上げる費用となる。

ここをコミュニティの場として活用するとともに、市としても独自の観光資源でもある米軍ハウスを活用して、国道16号線エリアの観光案内、また市特有の情報発信をしたいと考えている。

また、再建の方については、国が2分の1、東京都が10分の2、市の方角が10分の3の補助となる。

また、再建の方については、国が2分の1、東京都が10分の2、市の方角が10分の3の補助となる。

米軍ハウスの保存活用ということについて、全体の事業費総額はいくらになるのか。また、米軍ハウスの活用ということ、その費用はどのような形で使われるのか。

委託先は福生武蔵野商店街振興組合となる。雪害被災農業者支援補助金のもう少し詳しい内容は、また、消費者対策費で「たっけー☆☆」を活用するということだが効果を、どのように考えているのか。

全体経費として約529万3300円となり、新元気を出せ商店街事業費補助の対象補助事業については、約400万円となる。そのうち3分の2を都と市が負担

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの



▲大雪で被害を受けたビニールハウス

今回の雪害では、9棟のビニールハウス等の被害があったが、今のところ4棟について再建の希望が出されている。

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

市民厚生委員会

6月11日に委員会が開催され、2件の陳情を審査し、1件を採択、1件を不採択としました。また、2件の所管事務調査を行いました。

また、再建の方については、国が2分の1、東京都が10分の2、市の方角が10分の3の補助となる。

委託先は福生武蔵野商店街振興組合となる。雪害被災農業者支援補助金のもう少し詳しい内容は、また、消費者対策費で「たっけー☆☆」を活用するということだが効果を、どのように考えているのか。

全体経費として約529万3300円となり、新元気を出せ商店街事業費補助の対象補助事業については、約400万円となる。そのうち3分の2を都と市が負担

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの



▲審査の様子

総務文教委員会

6月12日に委員会が開催され、3件の議案と1

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの



雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

議会運営委員会

定例会の会期や本会議の議事日程、一般質問、議案、市民等から提出された陳情の取り扱い等の協議及び議会だよりの編集を行う議会運営委員会が閉会中も含め7回開催されました。

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの

雪害被災農業者支援事業は内容として二つの



雪害被災農業者支援事業は内容として二つの